

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 19-079	
研究課題名	腸管出血性大腸菌感染症に続発する溶血性尿毒症症候群の発症・予後規定因子と検討する症例対照研究
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	溶血性尿毒症症候群の発症および予後を規定する因子を検討するために匿名化された患者情報、臨床所見、検査所見、治療内容の解析を行う。データの提供は質問票に基づいて行う。
利用または提供する情報の項目	診療記録
対象者及び対象期間	2017年1月1日から2018年12月31日までに腸管出血性大腸菌感染症として当院から保健所に届けられた者
利用の範囲	新潟市民病院小児科、国立成育医療研究センター
試料・情報の管理について責任を有する者	研究責任者 国立成育医療研究センター 理事長 五十嵐隆
問い合わせ先	新潟市民病院 小児科 山中崇之 Tel 025-281-5151
共同臨床研究機関	国立成育医療研究センター
備考	